

令和元年度

歳入歳出決算補充説明書

地 域 連 携 部

令和元年度歳入歳出決算補充説明

地域連携部の所管する令和元年度歳入歳出決算につきまして、お手元に配付いたしました「令和元年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、その概要をご説明申し上げます。

令和元年度の地域連携部関係の歳入につきましては、

予算現額	64億 9,416万円
調定額	65億 3,939万 2,354円
収入済額	65億 3,939万 2,354円

となっています。

一方、歳出につきましては、

予算現額	112億 4,325万 2,000円
支出済額	109億 5,289万 6,188円
翌年度繰越額	9,699万 8,200円
不用額	1億 9,335万 7,612円

となっています。

次に、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

48頁をご覧ください。

まず、第8款「使用料及び手数料」第1項「使用料」第1目「総務使用料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額236万3,000円に対し、調定額、収入済額とも239万9,168円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地使用料	262,297	P49 4行
建物使用料	1,548,547	P49 5行
公園施設使用料	588,324	P49 12行
合 計	2,399,168	

また、52 頁の第 2 項「手数料」第 1 目「総務手数料」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 10 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 9 万 2,890 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
不動産鑑定業登録申請手数料	86,800	P55 1 行
政治資金収支報告書交付手数料	6,090	P55 8 行
合 計	92,890	

従いまして、第 8 款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額 246 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 249 万 2,058 円となっています。

次に、78 頁の第 9 款「国庫支出金」第 2 項「国庫補助金」第 1 目「総務費補助金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 2 億 3,589 万 3,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 9,907 万 64 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
国土調査事業費補助金	103,392,000	P79 4 行
社会資本整備総合交付金	64,951,000	P79 8 行
地方創生推進交付金	18,869,064	P79 10 行
半島振興広域連携促進事業費補助金	8,852,000	P79 13 行
プレミアム付商品券事務費補助金	3,006,000	P81 1 行
合 計	199,070,064	

また、104 頁の第 3 項「委託金」第 1 目「総務費委託金」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 8 億 4,024 万 7,000 円に対し、調定額、収入済額とも 8 億 3,602 万 234 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
全国長期水需給計画調査委託金	42,860	P105 10行
自衛官募集事務委託金	679,406	P105 11行
政党助成事務委託金	354,000	P105 12行
在外選挙特別経費委託金	194,504	P105 14行
参議院議員選挙委託金	828,770,464	P105 15行
参議院議員選挙臨時啓発委託金	4,173,000	P105 16行
参議院議員選挙開票速報委託金	1,806,000	P107 1行
合 計	836,020,234	

従いまして、第9款「国庫支出金」といたしましては、予算現額10億7,614万円に対し、調定額、収入済額とも10億3,509万298円となっています。

次に、116頁の第10款「財産収入」第1項「財産運用収入」第1目「財産貸付収入」のうち当部関係は、「地所貸下料」であり、予算現額1億3,321万3,000円に対し、調定額、収入済額とも1億3,263万5,574円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地所貸下料	132,635,574	P117 4行

また、同頁の第2目「利子及び配当金」のうち当部関係は「利子収入」であり、予算現額85万8,000円に対し、調定額、収入済額とも85万9,868円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
利子収入	859,868	P117 7行

また、同頁の第2項「財産売払収入」第1目「不動産売払収入」のうち当部関係は「土地建物売払収入」であり、予算現額15億5,071万1,000円に対し、調定額、収入済額とも18億3,671万1,549円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地建物売払収入	1,836,711,549	P117 13行

また、同頁の第2目「物品売払収入」のうち当部関係は、予算現額0円に対し、調定額、収入済額とも3万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
物品売払収入	30,000	P117 15行

従いまして、第10款「財産収入」といたしましては、予算現額16億8,478万2,000円に対し、調定額、収入済額とも19億7,023万6,991円となっています。

次に、120頁の第11款「寄附金」第1項「寄附金」第8目「総務費寄附金」のうち当部関係は次の内訳のとおりであり、予算現額1億1,282万7,000円に対し、調定額、収入済額とも1億850万8,488円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
スポーツ推進費寄附金	107,358,488	P121 11行
南部地域活性化寄附金	1,150,000	P121 13行
合 計	108,508,488	

次に、124頁の第12款「繰入金」第2項「基金繰入金」第1目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額5億5,018万6,000円に対し、調定額、収入済額とも5億721万1,142円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
基金繰入金	507,211,142	P125 7行

次に、126 頁の第 13 款「繰越金」第 1 項「繰越金」第 1 目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額とも 8,888 万 1,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
繰越金	88,881,000	P127 4行

次に、130 頁の第 14 款「諸収入」第 4 項「貸付金元利収入」第 21 目「市町の地域力支援資金貸付金元利収入」は、予算現額 1 億 4,199 万 6,000 円に対し、調定額、収入済額とも 1 億 3,890 万 6,873 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
市町の地域力支援資金貸付金元利収入	138,906,873	P131 11行

また、同頁の第 23 目「木曾三川水源造成公社貸付金元利収入」は、予算現額、調定額、収入済額とも 842 万 2,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾三川水源造成公社貸付金元利収入	8,422,000	P131 15行

また、134 頁の第 5 項「受託事業収入」第 1 目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「地方公共団体金融機構受託事業収入」であり、予算現額、調定額、収入済額とも 88 万 6,000 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地方公共団体金融機構受託事業収入	886,000	P135 6行

また、138 頁の第 6 項「収益事業収入」第 1 目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額 6 億 5,886 万 8,000 円に対し、調定額、収入済額とも 6 億 5,886 万 7,682 円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
宝くじ収入	658,867,682	P139 8行

また、同頁の第8項「雑入」第2目「雑入」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額1億404万4,000円に対し、調定額、収入済額とも6,242万5,529円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地維持管理負担収入	34,388,931	P139 16行
雑入	6,174,998	P141 12行
広告収入	1,861,600	P141 15行
ネーミングライツ料	10,000,000	P143 3行
日本サッカー協会助成金収入	10,000,000	P143 7行
合 計	62,425,529	

また、142頁の第5目「弁償金」のうち当部関係は、予算現額66万2,000円に対し、調定額、収入済額とも46万4,293円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
弁償金	464,293	P143 15行

従いまして、第14款「諸収入」といたしましては、予算現額9億1,487万8,000円に対し、調定額、収入済額とも8億6,997万2,377円となっています。

次に、146 頁の第 15 款「県債」第 1 項「県債」第 1 目「総務債」のうち当部関係は、次の内訳のとおりです。予算現額 20 億 6,400 万円に対し、調定額、収入済額とも 19 億 5,700 万円となっています。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地整備事業費充当	1,216,000,000	P147 5行
三重県営スポーツの杜伊勢事業費充当	5,000,000	P147 8行
三重県営スポーツの杜鈴鹿事業費充当	97,000,000	P147 9行
鉄道利便性・安全性確保等対策事業費充当	51,000,000	P149 5行
競技力向上対策事業費充当	29,000,000	P149 6行
広域的拠点スポーツ施設整備費補助金充当	50,000,000	P149 9行
第76回国民体育大会開催準備事業費充当	463,000,000	P149 10行
県営ライフル射撃場事業費充当	15,000,000	P149 12行
住民基本台帳ネットワークシステム整備事業費充当	21,000,000	P149 14行
地方拠点都市地域事業促進費充当	10,000,000	P149 15行
合 計	1,957,000,000	

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

216 頁をご覧ください。

まず、第 2 款「総務費」第 6 項「地域振興費」のうち当部関係ですが、

予算現額	67 億 1,747 万 8,000 円
支出済額	65 億 3,172 万 373 円
翌年度繰越額	9,545 万 8,200 円
不用額	9,029 万 9,427 円

となっています。

同頁の第 1 目「地域振興費」は、予算現額 47 億 1,047 万 1,000 円に対し、支出済額 45 億 8,528 万 8,845 円、翌年度繰越額 5,069 万 1,200 円、不用額 7,449 万 955 円となっています。

支出済額の主なものは、職員の人件費、木曾岬干拓地の整備等に要した経費、三重県立熊野古道センターの管理等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
給与費	2,944,960,795	職員の人件費
木曾岬干拓地整備事業費	1,299,768,053	木曾岬干拓地の整備等に要した経費
東紀州地域集客交流推進事業費	69,233,790	三重県立熊野古道センターの管理等に要した経費
地方拠点都市地域振興事業費	50,641,037	三重県立ゆめドームうえのの管理等に要した経費
地方連絡調整費	42,066,167	各地域防災総合事務所・地域活性化局における連絡調整に要した経費
移住促進事業費	33,548,808	ええとこやんか三重移住促進事業等に要した経費
その他	145,070,195	「地域連携費」、「過疎・離島等振興対策費」、「世界遺産熊野古道対策推進事業費」等
合計	4,585,288,845	

なお、翌年度繰越のうち「木曾岬干拓地整備事業費」の額は5,011万200円で、区域内道路工事において、進入口の位置等にかかる立地企業との調整に時間を要したことによるもので、また「特定振興地域推進費」の58万1,000円は、四日市市が行う鈴鹿山麓リサーチパークの排水路工事において、令和元年度中に工事が完了出来なかったことによるものです。

不用額の主なものは、「木曾岬干拓地整備事業費」の4,390万2,747円で、木曾岬町に支払う上水道整備負担金等の執行残、「給与費」の999万4,205円で、時間外勤務手当、給料等の執行残によるものです。

また、218頁の第2目「市町振興費」は、予算現額9億1,058万7,000円に対し、支出済額9億223万9,965円、不用額834万7,035円となっています。

支出済額の主なものは、市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した「市町村振興事業基金交付金」、県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した「特例処理事務交付金」等、市町振興を円滑に推進するための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
市町村振興事業基金交付金	658,867,682	市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した経費
特例処理事務交付金	133,324,000	県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した経費
市町振興費	109,368,877	市町の行財税政事務への助言、支援等及び住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理業務等に要した経費
自衛官募集事務費	679,406	自衛官募集に係る印刷物作成等に要した経費
合計	902,239,965	

不用額の主なものは、「市町振興費」の476万8,123円で住民基本台帳ネットワークの運用管理業務委託等の執行残、「特例処理事務交付金」の351万8,000円で市町に交付した経費の執行残によるものです。

また、222頁の第4目「交通政策費」は、予算現額4億8,077万3,000円に対し、支出済額4億7,386万1,847円、不用額691万1,153円となっています。

支出済額の主なものは、地方バス路線の維持のための補助金、地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金、伊勢鉄道基盤強化等対策事業等、県内の交通政策の推進にかかる各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
生活交通活性化促進事業費	372,361,128	地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等に要した経費
広域鉄道維持確保対策事業費	77,403,523	伊勢鉄道基盤強化等対策事業に要した経費
航空ネットワーク形成事業費	16,306,212	2本目滑走路の早期整備を目指し、中部国際空港の機能強化や利用促進等に要した経費
その他	7,790,984	「高速鉄道ネットワーク形成事業費」、「モビリティ・マネジメント推進事業費」等
合計	473,861,847	

不用額の主なものは、「生活交通活性化促進事業費」の291万6,872円で、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金等の執行残によるものです。

また、同頁の第5目「資源対策費」は、予算現額6億1,564万7,000円に対し、支出済額5億7,032万9,716円、翌年度繰越額4,476万7,000円、不用額55万284円です。

支出済額の主なものは、地籍調査及び地価調査、長良川河口堰管理費等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
水資源確保対策事業費	294,241,370	長良川河口堰管理費等に要した経費
県土基礎調査推進事業費	273,129,389	県土の計画的な利用を促進するための地籍調査や地価調査等に要した経費
県土有効利用事業費	2,958,957	三重県国土利用計画の管理運営や土地取引規制事務等に要した経費
合計	570,329,716	

なお、翌年度繰越額は「県土基礎調査推進事業費」の4,476万7,000円で、国の令和元年度補正予算を受けて実施する事業の完了が令和2年度になることによるもの等です。

次に、224頁の第7項「選挙費」ですが、

予算現額 15億3,322万5,000円

支出済額 15億909万9,324円

不用額 2,412万5,676円

となっています。

同頁の第1目「選挙管理委員会費」は、予算現額4,388万3,000円に対し、支出済額4,307万6,153円、不用額80万6,847円となっています。

支出済額の主なものは、選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
選挙管理委員会総務費	42,722,153	選挙管理委員会委員報酬及び書記の 人件費等に要した経費
政党助成費	354,000	政党助成法に基づき、政党の政党交付 金の使途報告に関する事務の一部を 国から受託した経費
合計	43,076,153	

また、226頁の第2目「選挙啓発費」は、予算現額924万1,000円に対し、支出済額915万7,928円、不用額8万3,072円で、支出済額は、知事選挙、県議会議員選挙を執行するための臨時啓発、明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費です。

事業名	支出済額 (円)	説明
知事選挙臨時啓発費	6,025,774	知事選挙を執行するための臨時啓発 に要した経費
明るい選挙推進費	2,165,446	明るい選挙を推進するための常時啓 発に要した経費
県議会議員選挙臨時啓発費	966,708	県議会議員選挙を執行するための臨 時啓発に要した経費
合計	9,157,928	

また、同頁の第3目「在外選挙費」は、予算現額20万8,000円に対し、支出済額19万4,504円、不用額1万3,496円で、支出済額は、在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付したものです。

事業名	支出済額 (円)	説明
在外選挙特別経費	194,504	市町に交付した在外選挙人名簿への 登録に要した経費

また、228頁の第4目「知事選挙費」は、予算現額4億2,205万1,000円に対し、支出済額4億1,153万1,056円、不用額1,051万9,944円で、支出済額は、知事選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金です。

事業名	支出済額(円)	説明
知事選挙費	411,531,056	知事選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金に要した経費

なお、不用額は、「知事選挙費」の1,051万9,944円で、選挙執行経費基準法を参考に算定した予算額に対し、実際に選挙の管理・執行に要した経費が少なかったことによる執行残等です。

また、同頁の第5目「県議会議員選挙費」は、予算現額2億1,896万6,000円に対し、支出済額2億1,037万5,519円、不用額859万481円で、支出済額は、県議会議員選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金です。

事業名	支出済額(円)	説明
県議会議員選挙費	210,375,519	県議会議員選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金に要した経費

なお、不用額は、「県議会議員選挙費」の859万481円で、選挙執行経費基準法を参考に算定した予算額に対し、実際に選挙の管理・執行に要した経費が少なかったことによる執行残等です。

また、230頁の第6目「参議院議員選挙費」は、予算現額8億3,887万6,000円に対し、支出済額8億3,476万4,164円、不用額411万1,836円で、支出済額は、参議院議員選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
参議院議員選挙費	830,591,164	参議院議員選挙を執行するための事務経費及び市町への交付金に要した経費
参議院議員選挙臨時啓発費	4,173,000	参議院議員選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
合計	834,764,164	

次に、242頁の第12項「スポーツ推進費」ですが、

予算現額 29億9,254万9,000円

支出済額 29億1,207万6,491円

翌年度繰越額 154万円

不用額 7,893万2,509円

となっています。

同頁の第1目「スポーツ推進費」は、予算現額22億7,757万6,000円に対し、支出済額22億291万1,799円、翌年度繰越額154万円、不用額7,312万4,201円となっています。

支出済額の主なものは、競技力向上対策、三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催に向けた市町競技施設整備費補助金、体育スポーツ振興基金積立金、三重県国民体育大会運営基金積立金等に要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額(円)	説明
競技力向上対策事業費	744,865,037	競技力向上対策、国民体育大会への選手派遣等に要した経費)
三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業費	741,499,180	三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催に向けた市町競技施設整備費補助金、実行委員会に対する負担金等に要した経費
体育スポーツ振興基金積立金	325,525,937	体育スポーツ振興基金積立金への積み立て
三重県国民体育大会運営基金積立金	308,064,385	三重県国民体育大会・全国障害者スポーツ大会運営基金積立金への積み立て
地域スポーツ推進事業費	82,627,079	スポーツ関係団体の活性化、地域スポーツイベントの開催、総合型地域スポーツクラブの育成及び東京2020大会事前キャンプの実施等に要した経費
三重県スポーツ推進計画推進事業費	330,181	三重県スポーツ推進審議会の開催等に要した経費
合計	2,202,911,799	

なお、翌年度繰越額は「三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業費」の154万円で、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う航空便の減便により、発注物品の納品が遅れ年度内履行が不可能になったことによるものです。

不用額の主なものは、「競技力向上対策事業費」の3,359万6,963円で、競技力向上対策本部事業の執行残、「三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業費」の2,304万820円で、大会実行委員会負担金と市町競技施設整備費補助金の執行残によるものです。

また、244頁の第2目「スポーツ施設費」は、予算現額7億1,497万3,000円に対し、支出済額7億916万4,692円、不用額580万8,308円となっています。

支出済額の主なものは、三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿、三重交通Gスポーツの杜 伊勢等の施設整備及び維持管理等に要した経費です。

事業名	支出済額 (円)	説明
スポーツ施設整備運営費	709,164,692	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿、三重交通G スポーツの杜 伊勢、県営松阪野球場、県営ライフル射撃場の施設整備及び維持管理、新三重武道館整備費補助金、広域的拠点スポーツ施設整備費補助金等に要した経費

なお、不用額は、「スポーツ施設整備運営費」の580万8,308円で、三重交通G スポーツの杜 伊勢、三重交通G スポーツの杜 鈴鹿にかかる委託料や整備費等の執行残によるものです。

以上をもちまして、地域連携部関係の令和元年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。